

# まなびあいち

NO. 29  
2010.7~9

## 愛知県生涯学習推進センター情報誌

編集・発行/公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター  
〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号（愛知県東大手庁舎2階）  
TEL : 052-961-5333 FAX : 052-961-0232 E-mail : info@manabi.pref.aichi.jp



生涯学習情報いっぱい！「学びネットあいち」  
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>

携帯電話からも情報検索できます。  
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/i/>

**特集 “どまつり”生みの親  
水野孝一さんに学ぶ**

**出会いが人生をつくり  
祭りが人をつなぐ**

写真提供:にっぽんど真ん中祭り

« INDEX »

●【特集】“どまつり”生みの親 水野孝一さんに学ぶ	1
●ふるさとで学ぶ	3
●講座・講習会イベント情報	5
●「学びネットあいち」おすすめ情報	11
●ネットワーク機関紹介	11
●私の夢づくり（ボランティアだより）	12
●愛知県生涯学習推進センターだより	13
●施設だより	14
●ふるさとウォッチング	15

# 特 集

“どまつり”生みの親  
水野孝一さんに学ぶ

## 出会いが人生をつくり

1999年に産声をあげた「にっぽんと真ん中祭り(どまつり)」。今や中部地区を代表する祭りの一つとして定着しつつある。この祭りには、地元の民謡を取り入れたオリジナルの楽曲に合わせ、地域文化を取り入れた個性あふれる踊りで参加する。「どまつり」最大の魅力は、祭りへの参加をきっかけに、住民が地域に興味や関心を持ち、地域の人と人とがつながりあうこと。この祭りの生みの親、水野孝一さんのお話です。

### 原動力は嫉妬心から

この祭りを誰がやろうと言い出したか。それは当時の学生たちの「祭りを作りたい、地元にほしい」という思いから。毎年6月上旬、札幌の街並みを舞台に開かれる踊りの祭典「YOSAKOIソーラン祭り」。大学1年生の時、この祭りの主体である北海道の学生からの誘いで参加した。そこで大きな衝撃を受けた。日常ではあまり馴染みのない光景。若者の自己実現、自己表現の舞台だけでなく、子どもから高齢者まで幅広い世代の人々が自由に参加する祭り。それを北海道の学生たちが主体となっていたことに驚き、嫉妬心が芽生えた。札幌と名古屋の街並みが重なり、「名古屋でこんなお祭りが開けたらどんなに素晴らしいことだろう、そして私たちの同年代の学生たち、いわゆる無関心と言われているような同年代の学生たちに何か刺激を持ってもらえた」と思うようになった。



### 出会いが夢につながる

人・モノ・金の3つがイベントを作る構成要素。当時5人の仲間を集めて実行委員会を作ったが、お金がない。1日に最低25社の企業を回ることをノルマに協賛金を集めながら、支援者や理解者に出会った。100人に1人ぐらいは本当に理解してくださる方と出会えた。その中で、東海総研の方と出会い、「第1回のお祭りが実現した場合、いくらの経済効果があるのか」を試算していただいた。その資産が40億円と大きく新聞に出たことが、にっぽんと真ん中祭りが形になるきっかけにつながった。学生の活動では、いくら動いていても企業からの信頼は得られにくい。30万円しか集まっていた協賛金が、新聞記事によって1300万円まで一気に増えていった。まだ形にもなったことのない本当に当時の学生たちが形にするかしないかわからないような祭りが、出会いによってカタチになっていく。



●プロフィール●水野孝一(みずのこういち)  
1976年生まれ。中京大学1年の時に北海道札幌市で開催された「YOSAKOI ソーラン」に参加。祭りに魅了され「名古屋の祭りを作りたい」と思い、大学4年の時に「にっぽんと真ん中祭り」実行委員会を結成。現在は、財団法人にっぽんと真ん中祭り文化財団の専務理事を務める。

### そうだ！夢を追ってみよう

想いだけでは夢はカタチにならない。きっかけは大学3、4年生の就職活動を迎えた時。人生のターニングポイントである就職活動を通して、自分自身の人生や将来を考えた。将来を考えたとき、公務員、民間企業、家を継ぐという3つの道があった。自分が将来何をしたいのか。それを真剣に考えたとき、実は3つとも違うんだということがなんとなくわかった。「そうだ、あのとき想っていた夢をカタチにしてみよう」と思うようになった。





# 祭りが人をつなぐ

“融合”という方程式

## 柔軟な発想を持つ若者 + 感性と経験豊かな大人

若者のエネルギーと柔軟な発想だけでは、この祭りは生まれなかつた。実はハイブリッドカーの、エンジンとクリーンエネルギーのように、“2つの融合”が必要なのだ。私たち若者のエネルギーと、それを受け入れていただける、感性と経験豊かな大人という絶妙なバランスが重要なポイント。若者のエネルギーだけでも、大人のエネルギーだけでもダメ。この2つの微妙なハイブリッド、“2つの融合”というのが、第1回の祭りの形になるきっかけ、大きな原動力の根源だったのではないかと、今振り返ればそう思える。

## 角度を変えて 「ニーズ」に応える

キャラバン隊の学生が「ダンスフェスティバルに参加をしませんか」と言つても誰も参加しない。要するに、一方的な押し付けをしてはダメなのだ。ニーズがあるから恭敬できる。ニーズがなくてもニーズを生めばいい。「うちのまちはお嫁さんを探しています。」「うちのまちはこの特産物を広く知ってほしいんです。」いろんなニーズに出会うこと。角度を変えるとニーズにつながる。出会いがあればお嫁さんも探せるかもしれないし、チーム同士が交流をすれば地域の交流にもつながる。少し切り口を替えて見ると、ニーズがある。ニーズがあるからこそ供給ができるのだ。

## 物事というのは 自然発生的には生まれない

参加者が年々増えている。しかし、参加者は勝手には増えない。「ぜひみなさんのまちからもチームを作つてお祭りに参加をしませんか。」東海3県すべての市町村を学生たちはキャラバン隊を結成し、呼びかけをした。こうして種を卷いて1、2年が経ち芽が出てきた。



## いろんな想いの中から 生まれる第一歩 そこにたどり着くまでの 過程が大事

当時の学生たちの「祭りを作りたい、地元にほしい」という想いから「どまつり」は生まれた。何か特定の行政や企業、団体が特定のお金を持ちこんでイベント企画を発案したのではない。何事にも言えることだが、全国の祭り、350年や400年と続く祭りであっても必ず第一歩がある。みんなのすべての活動、関わるすべての活動に第一歩が必ずある。それはいろんな想いの中から生まれる第一歩だと思うが、私たちの12年間という歴史の中にも0(ゼロ)から1(イチ)、最初の一歩がある。現状をどうしてもクローズアップしてしまいがちだが、そこに行きつくまでの過程の方が私は1番大事だと思っている。

開 催 情 報

## 第12回 にっぽんと真ん中祭り

2010年8月27日(金)  
前夜祭

2010年8月28日(土)  
本祭1日目・どまつりジュニア大会

2010年8月29日(日)  
本祭2日目・ファイナルステージ

会場  
名古屋市中区・久屋大通公園会場他、  
計20会場(予定)

## — DATA —

### 財団法人 にっぽんと真ん中祭り文化財団

「にっぽんと真ん中祭り文化」をより大きく育てていくことにより、世代を超えた交流の場を提供し、祭りの開催を通じて観光振興を図り、観光交流都市づくりに貢献することを目的として、祭りの開催や普及・啓発などに取り組んでいる。

お問い合わせ  
〒460-0008  
愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階  
TEL:052-241-4333 FAX:052-241-4446  
開局時間:平日 9:00~17:00(土日祝休)  
詳細:<http://www.domatsuri.com/>

このページは、平成21年度「地域夢づくり講座」(愛知県生涯学習推進センター主催)第2回事例発表(平成21年11月29日(日))の水野孝一さんの講演を要約し、まとめたものです。

写真提供:にっぽんと真ん中祭り

# 特 集

“どまつり”生みの親  
水野孝一さんに学ぶ

## 出会いが人生をつくり

1999年に産声をあげた「にっぽんと真ん中祭り(どまつり)」。今や中部地区を代表する祭りの一つとして定着しつつある。この祭りには、地元の民謡を取り入れたオリジナルの楽曲に合わせ、地域文化を取り入れた個性あふれる踊りで参加する。「どまつり」最大の魅力は、祭りへの参加をきっかけに、住民が地域に興味や関心を持ち、地域の人と人とがつながりあうこと。この祭りの生みの親、水野孝一さんのお話です。

### 原動力は嫉妬心から

この祭りを誰がやろうと言い出したか。それは当時の学生たちの「祭りを作りたい、地元にほしい」という思いから。毎年6月上旬、札幌の街並みを舞台に開かれる踊りの祭典「YOSAKOIソーラン祭り」。大学1年生の時、この祭りの主体である北海道の学生からの誘いで参加した。そこで大きな衝撃を受けた。日常ではあまり馴染みのない光景。若者の自己実現、自己表現の舞台だけでなく、子どもから高齢者まで幅広い世代の人々が自由に参加する祭り。それを北海道の学生たちが主体となっていたことに驚き、嫉妬心が芽生えた。札幌と名古屋の街並みが重なり、「名古屋でこんなお祭りが開けたらどんなに素晴らしいことだろう、そして私たちの同年代の学生たち、いわゆる無関心と言われているような同年代の学生たちに何か刺激を持ってもらえた」と思うようになった。



### 出会いが夢につながる

人・モノ・金の3つがイベントを作る構成要素。当時5人の仲間を集めて実行委員会を作ったが、お金がない。1日に最低25社の企業を回ることをノルマに協賛金を集めながら、支援者や理解者に出会った。100人に1人ぐらいは本当に理解してくださる方と出会えた。その中で、東海総研の方と出会い、「第1回のお祭りが実現した場合、いくらの経済効果があるのか」を試算していただいた。その資産が40億円と大きく新聞に出たことが、にっぽんと真ん中祭りが形になるきっかけにつながった。学生の活動では、いくら動いていても企業からの信頼は得られにくい。30万円しか集まっていた協賛金が、新聞記事によって1300万円まで一気に増えていった。まだ形にもなったことのない本当に当時の学生たちが形にするかしないかわからないような祭りが、出会いによってカタチになっていく。



●プロフィール●水野孝一(みずのこういち)  
1976年生まれ。中京大学1年の時に北海道札幌市で開催された「YOSAKOI ソーラン」に参加。祭りに魅了され「名古屋の祭りを作りたい」と思い、大学4年の時に「にっぽんと真ん中祭り」実行委員会を結成。現在は、財団法人にっぽんと真ん中祭り文化財団の専務理事を務める。

### そうだ！夢を追ってみよう

想いだけでは夢はカタチにならない。きっかけは大学3、4年生の就職活動を迎えた時。人生のターニングポイントである就職活動を通して、自分自身の人生や将来を考えた。将来を考えたとき、公務員、民間企業、家を継ぐという3つの道があった。自分が将来何をしたいのか。それを真剣に考えたとき、実は3つとも違うんだということがなんとなくわかった。「そうだ、あのとき想っていた夢をカタチにしてみよう」と思うようになった。





# 祭りが人をつなぐ

“融合”という方程式

## 柔軟な発想を持つ若者 + 感性と経験豊かな大人

若者のエネルギーと柔軟な発想だけでは、この祭りは生まれなかつた。実はハイブリッドカーの、エンジンとクリーンエネルギーのように、“2つの融合”が必要なのだ。私たち若者のエネルギーと、それを受け入れていただける、感性と経験豊かな大人という絶妙なバランスが重要なポイント。若者のエネルギーだけでも、大人のエネルギーだけでもダメ。この2つの微妙なハイブリッド、“2つの融合”というのが、第1回の祭りの形になるきっかけ、大きな原動力の根源だったのではないかと、今振り返ればそう思える。

## 角度を変えて 「ニーズ」に応える

キャラバン隊の学生が「ダンスフェスティバルに参加をしませんか」と言つても誰も参加しない。要するに、一方的な押し付けをしてはダメなのだ。ニーズがあるから恭敬できる。ニーズがなくてもニーズを生めばいい。「うちのまちはお嫁さんを探しています。」「うちのまちはこの特産物を広く知ってほしいんです。」いろんなニーズに出会うこと。角度を変えるとニーズにつながる。出会いがあればお嫁さんも探せるかもしれないし、チーム同士が交流をすれば地域の交流にもつながる。少し切り口を替えて見ると、ニーズがある。ニーズがあるからこそ供給ができるのだ。

## 物事というのは 自然発生的には生まれない

参加者が年々増えている。しかし、参加者は勝手には増えない。「ぜひみなさんのまちからもチームを作つてお祭りに参加をしませんか。」東海3県すべての市町村を学生たちはキャラバン隊を結成し、呼びかけをした。こうして種を卷いて1、2年が経ち芽が出てきた。



## いろんな想いの中から 生まれる第一歩 そこにたどり着くまでの 過程が大事

当時の学生たちの「祭りを作りたい、地元にほしい」という想いから「どまつり」は生まれた。何か特定の行政や企業、団体が特定のお金を持ちこんでイベント企画を発案したのではない。何事にも言えることだが、全国の祭り、350年や400年と続く祭りであっても必ず第一歩がある。みんなのすべての活動、関わるすべての活動に第一歩が必ずある。それはいろんな想いの中から生まれる第一歩だと思うが、私たちの12年間という歴史の中にも0(ゼロ)から1(イチ)、最初の一歩がある。現状をどうしてもクローズアップしてしまいがちだが、そこに行きつくまでの過程の方が私は1番大事だと思っている。

開 催 情 報

## 第12回 にっぽんと真ん中祭り

2010年8月27日(金)  
前夜祭

2010年8月28日(土)  
本祭1日目・どまつりジュニア大会

2010年8月29日(日)  
本祭2日目・ファイナルステージ

会場  
名古屋市中区・久屋大通公園会場他、  
計20会場(予定)

## — DATA —

### 財団法人 にっぽんと真ん中祭り文化財団

「にっぽんと真ん中祭り文化」をより大きく育てていくことにより、世代を超えた交流の場を提供し、祭りの開催を通じて観光振興を図り、観光交流都市づくりに貢献することを目的として、祭りの開催や普及・啓発などに取り組んでいる。

お問い合わせ  
〒460-0008  
愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階  
TEL:052-241-4333 FAX:052-241-4446  
開局時間:平日 9:00~17:00(土日祝休)  
詳細:<http://www.domatsuri.com/>

このページは、平成21年度「地域夢づくり講座」(愛知県生涯学習推進センター主催)第2回事例発表(平成21年11月29日(日))の水野孝一さんの講演を要約し、まとめたものです。

写真提供:にっぽんと真ん中祭り

# ふるさとで学ぶ

愛知県の各地で活動されている「あいち観光ボランティアガイド」のみなさん。活動を通して、地域の活性化に貢献することや、人と出会い交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。4か所の地域に出かけ県内各地で活躍するボランティアガイドさんにお話を伺いました。



## 犬山城

☆国宝犬山城と木曽川の歴史  
ロマンを訪ねてみませんか

## ナイスで犬山



福岡県からの団体客を案内

お二人ともガイドをする日は緊張するそうです。しかし、終えた後の開放感、充実感を味わうことによって、また次のボランティア活動への思いが高まるそうです。

木曽川のほとりの小高い丘の上に建つ国宝犬山城。周辺には、城下町の頃の古い町並みが残り、多くの観光客で賑わっています。

犬山の歴史と観光のボランティアガイドの会「ナイスで犬山」の村瀬治夫さんと植田孝子さんにお話を伺いました。



国宝犬山城

## 緑と歴史のほほえむまち岡崎 ～親切と笑顔でおもてなし～ おかざき観光ガイドの会



岡崎公園は歴史の宝庫。岡崎城をはじめとした大小の史跡が眠っている。



「岡崎の歴史をわかりやすくお話ししたい。わかりやすく説明するには学びが必要です。」と意気込むのは「おかざき観光ガイドの会」会長の野崎久治さん。「昨年は、全国すべての都道府県からお客様が来て約一万三千名を案内した。大変喜ばしい」と語る。現在、ガイドは定年後から八十歳台まで四十六名いる。それがあ

と、特技を生かしながら、お客さんとの対話を楽しんでいる。活動のモットーは「健康で元気に楽しく」。お客さんに楽しんでもらい「岡崎」に来て良かった。また来たい」と語つてもらえる「が一一番の喜び。「生きがい」にもつながるのだ

みなさんも、ガイドとの対話を楽しみながら、焦らず少しずつ歴史と親しみませんか。

(左写真)おかざき観光ガイドの会のみなさん

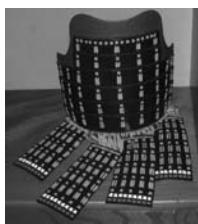


## かにえガイドボランティア 歴史・文化夢案内人

あないびと



「新選組羽織も鎧(左下写真)  
も手づくりです。」と木野順子さん



「蟹江町を活性化させたい」自分たちの町に対する思いを胸に、「おもてなしの心」で語り伝える活動を続けるボランティアのみなさん。

「蟹江町を活性化させたい」自分たちの町に対する思いを胸に、「おもてなしの心」で語り伝える活動を続けるボランティアのみなさん。



今年5月に「みちくさの駅楽人(がくと)」(まちなか交流センター)がオープン

富吉建速神社・八剣社

(とみよしたけはやじんじや・はちけんしゃ)と龍照院の十一面觀音(以上国の重要文化財)、そして新選組隊士佐野七五三之助(さのしめのすけ)、蟹江城伝説にまつわる史跡を中心

にガイドをしています。しかし、このボランティア活動は単なる案内にとどまりず、町のイベント等に積極的に参加し、自作自演の寸劇で蟹江の歴史を伝える活動へと発展。お客様にも大変好評です。

「ベッドタウン化する蟹江町は転入される方も多く、そういう方々に町の歴史や文化について知つて頂く役割を果したい。」と語る代表の山田靖宣さん。「ボランティアは、『楽しめ』と感じなければ長続きしませんよ。」という言葉から、この活動に生きがいを感じている様子が伝わってきました。

## 蒲郡市観光 ボランティアガイドの会



根という意味があること。渥美半島、西浦半島や島が見えることから「東洋のナポリ」とも呼ばれていること等々、ガイドさんの案内は旅に深みを与えてくれることを実感。(団体予約客が入つてない時、予約なしの個人でも無料で案内してもらいます。)



潮干狩りでにぎわう竹島で、県外から訪れた観光客を案内する佐飛幸徳さん、松本光子さんに同行させてもらいました。かつては機屋(はたや)が多く、織物産業も大変盛んであったこと、「三ヶ根山」には蒲郡、岡崎、幡豆の三国が集まつた屋



ユーモア交えたガイドにニッコリ

「お客様に喜んでいただけることが一番のやりがい。」と話す会長の林さん。皆さん、お客様から届くことも楽しみにしているそうです。

**愛知県観光ボランティアガイドのホームページ**  
⇒<http://www.aichi-kanko.jp/volunteer/index.html>

問合せ先

- ①ナイスで犬山…犬山市観光協会 0568-61-2825
- ②おかざき観光ガイドの会…岡崎市観光協会 0564-23-6217
- ③歴史・文化夢案内人…蟹江町観光協会 0567-95-1111
- ④蒲郡市観光ボランティアガイドの会…蒲郡市観光協会 0533-68-2526

あなたの旅を  
サポートします

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 講 座 ・ 講 習 会	文化情報センターゼミナール はじめてアート講座 (全7回) 「あいちトリエンナーレ 2010 入門」	①6/25(金)②7/2(金) ③7/16(金)④7/23(金) ⑤7/30(金)⑥8/6(金) ⑦8/13(金) 各回とも 19:00～20:30	<b>愛知芸術文化センター</b> 【名古屋市東区東桜 Tel052-971-5511】 申込：不要 受講料：無料 詳細： <a href="http://www.aac.pref.aichi.jp/bunjyo/jishyu/2010/10zemi/index.html">http://www.aac.pref.aichi.jp/bunjyo/jishyu/2010/10zemi/index.html</a> ○8月から始まる国際芸術祭あいちトリエンナーレ2010。 7回にわたって入門講座を開催します。
	コレクション解析学 元永定正《作品》 「〈いろ〉と〈かたち〉 と自然の力と」	7/25（日） 14:00～	<b>名古屋市美術館</b> 【名古屋市中区栄〔白川公園内〕Tel052-212-0001】 申込：当日受付 定員：180名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： <a href="http://www.art-museum.city.nagoya.jp/">http://www.art-museum.city.nagoya.jp/</a> ○名古屋市美術館コレクションのなかから1点の作品を取り上げて、学芸員が解説します。
	光を音に変えられる 電子オルガンをつくろう (簡単な電子回路工作)	7/30（金） 10:00～16:00	<b>豊橋商工会議所</b> 【豊橋市花田町字石塚】 申込：～7/16(金) ※講座名・氏名(フリガナ)・年齢・性別 中学校名・学年・郵便番号・住所・電話・FAXを記入の上、はがき、FAX(0565-36-5930)、E-mail(koukai@toyota-ct.ac.jp)にて申込 対象：中学生 定員：20名 ※募集人員を超えた場合は抽選 受講料：1,010円(傷害保険料10円含む) 問合せ：豊田工業高等専門学校(Tel0565-36-5828) 詳細： <a href="http://www.toyota-ct.ac.jp">http://www.toyota-ct.ac.jp</a> ○電子部品の回路製作から始める簡単な電子オルガンを作成する楽しさや難しさを体験してもらい、部品がシステム的に機能していることを学ぶことができます。
	やさしいエアロビクス &ピラティス	8/4(水)～10/6(水) 10:00～11:15	<b>愛知県体育館</b> 【名古屋市中区二の丸 Tel052-971-2516】 申込：7/10(土)9:30～ ※電話・FAX(052-971-9876)にて受付。FAXの場合は、氏名・教室名・電話番号を記入 定員：20名 ※定員になり次第締切 受講料：8,000円 詳細： <a href="http://www.aichi-kentai.com/kyousitu/airo.pdf">http://www.aichi-kentai.com/kyousitu/airo.pdf</a> ○前半に初心者向けのエアロビクス、後半に筋肉に働きかけるピラティスをします。日頃の運動不足を解消しましょう。
	ゴルフクリニック	8/7(土)、8/21(土) 9/4(土)、9/18(土) (全4回)  ①11:00～②13:00～ ③14:15～④15:45～ ⑤17:00～ 各コース 60分	<b>愛知県スポーツ会館</b> 【名古屋市北区名城 Tel052-991-9151】 申込：7/3(土)10:00～10:15に整理券を配布 対象：中学生以上 定員：25人 ※定員を超えた場合は抽選 受講料：4,500円(全4回) ボール代別 詳細： <a href="http://www.spokan.sakura.ne.jp">http://www.spokan.sakura.ne.jp/</a> ○レッスンは予約制で1日1回 60分ずつ打席に入りいただき、先生が順次個別指導します。

**学びネットあいち**  
愛知県生涯学習情報システム

とは??

愛知県生涯学習情報システムの愛称で、生涯学習機関が持っている生涯学習情報をインターネットを通じて総合的に提供するシステムです。また、文化財の動画や大学の公開講座の講演録なども提供しています。  
ぜひ一度、アクセスしてみてください！

⇒ <http://www.manabi.pref.aichi.jp/>



◆講座・講習会	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
	続・食育を考える	8/7 (土) 10:00~16:00	<b>豊田市生涯学習センター 若林交流館</b> 【豊田市若林東町沖田 124】 申込: ~7/16(金) ※氏名(フリガナ)・郵便番号・住所・電話(日中連絡可能な番号)・講座名を記入し、郵便又はFAX(0566-26-2110)、E-mail(chiiki@auecc.aichi-edu.ac.jp)で申込 定員: 20名 ※先着順 受講料: 3,000円(別途材料費500円) 問合せ: 愛知教育大学 教育創造開発機構運営課 公開講座担当(刈谷市井ヶ谷町広沢1 Tel0566-26-2129) 詳細: <a href="http://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html">http://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html</a> ○食の重要性をどのように伝え、理解していったらよいのかを「食と衣のコラボレーション」、「食のコミュニケーション」という観点から考えていきます。
	終の棲家(ついのすみか)の選び方 いのちのシリーズ ～高齢社会を生き抜くために～	8/21 (土) 10:00~11:30	<b>ビジネス教養専門学校 エクセレンス</b> 【名古屋市北区平安 Tel052-917-0001】 申込: 随時 ※往復はがき又はE-mail(ichiba@nagoya-su.ac.jp)①終の棲家の選び方②氏名③住所④電話番号を記入の上、名古屋経営短期大学健康福祉学科まで申込 定員: 30名 ※定員になり次第終了 受講料: 無料 問合せ: 名古屋経営短期大学健康福祉学科志水研究室(尾張旭市新居町山の田3255-5 Tel0561-55-3011【内線178】) 詳細: <a href="http://www.jc.nagoya-su.ac.jp">http://www.jc.nagoya-su.ac.jp</a> ○高齢社会の今、あなたはどこで人生の最後を終えたいですか?現在ある様々な棲家について具体的に解説します。
	ブルーベリーのジャム作り	8/21 (土) 14:00~	<b>東谷山フルーツパーク</b> 【名古屋市守山区上志段味 Tel052-736-3344】 申込: 7/1(木)~7/20(火) ※インターネット、往復ハガキ(1枚1組1講座)講習会名・講習月日・住所・氏名(フリガナ)、同伴者(4名まで)全員の氏名・電話番号を記入 定員: 12組(1組5人まで)※応募者多数の場合は抽選 受講料: 1組1,500円 詳細: <a href="http://www.fruitpark.org/">http://www.fruitpark.org/</a> ○ブルーベリーのジャム作りを体験します。
	「はじめての家庭菜園」講座	8/28(土)、9/4(土) 10:00~12:00	<b>幸田町立図書館</b> 【額田郡幸田町 Tel0564-63-0001】 申込: 7/10(土)9:00より電話又はカウンターにて受付 定員: 36名 ※定員になり次第締切 受講料: 無料 詳細: <a href="http://www.happiness.kota.aichi.jp/library/index.htm">http://www.happiness.kota.aichi.jp/library/index.htm</a> ○はじめて野菜づくりをする方を対象に基礎知識の習得、秋冬野菜から具体例をあげて栽培方法を学びます。
	第2期テニス教室(初級) (火曜日コース) (金曜日コース)	9/3(金)~10/22(金) 金曜日の指定日 9/7(火)~10/26(火) 火曜日の指定日 (各コース全8回) 10:00~12:00 雨天順延	<b>愛知県口論義運動公園</b> 【日進市北新町西口論義323-8 Tel0561-73-8959】 申込: 8/2(月)~8/9(月) ※往復はがきに氏名・年齢・性別・住所・電話番号・希望コース・曜日を記入 定員: 25人 ※定員を超えた場合は抽選 受講料: 各コース7,000円 詳細: <a href="http://homepage2.nifty.com/kourogi">http://homepage2.nifty.com/kourogi</a> ○硬式テニスの基本的な技術を学びたい方を対象に、楽しみながら健康づくり、仲間づくりを図ります。

◆講座・講習会	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
	魅力2倍アップの話し方セミナー	9/3(金)、9/10(金) 9/17(金) 18:30~20:30 (全3回)	<b>愛知県産業労働センター</b> 【名古屋市中村区名駅】 申込：～9/2(木) ※名前・住所・電話番号・年齢を明記の上、はがき又はFAX(052-583-0585)、ホームページからも申込できます 定員：30名 ※定員になり次第締切 受講料：7,000円(3日間) 問合せ：財団法人 愛知県労働協会(Tel052-485-7154) 詳細： <a href="http://www.ailabor.or.jp/cgi-bin/bunka/siteup.cgi?category=1&amp;page=4">http://www.ailabor.or.jp/cgi-bin/bunka/siteup.cgi?category=1&amp;page=4</a> ○「話し方に自信がない」「話したいことがうまく伝わらない」など、悩み解決から目標まで効果的に体得していきます。
	愛知県がんセンター公開講座	9/4(土) 14:00~16:00	<b>岡崎げんき館</b> (3F講堂)【岡崎市若宮町2丁目1番地1】 申込：不要 定員：200名 受講料：無料 問合せ：愛知県がんセンター愛知病院(Tel0564-21-6251) 詳細： <a href="http://www.pref.aichi.jp/aichi-hospital/">http://www.pref.aichi.jp/aichi-hospital/</a> ○一般の県民を対象に医療に関する講演を行います。
	美術講座 「古今東西 美人画揃え」	9/17(金) 13:30~15:00	<b>古川美術館分館 爲三郎記念館</b> 【名古屋市千種区池下町 Tel052-763-1991】 申込：～9/17(金) ※電話にて申込 定員：40名 ※定員になり次第締切 受講料：無料(但し、入館料必要) 問合せ：古川美術館(Tel052-763-1991) 詳細： <a href="http://www.furukawa-museum.or.jp/">http://www.furukawa-museum.or.jp/</a> ○古川美術館 企画展「古今東西 美人画揃え」の美術講座です。
	日曜おもしろ科学館 「ふしぎなものの見え方」	9/19(日) 10:00~12:00	<b>あいち健康プラザ 健康科学館</b> 【知多郡東浦町大字森岡 Tel0562-82-0211】 申込：～9/18(土) ※電話又は健康科学館受付まで 対象：小中学生 定員：40名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： <a href="http://www.ahv.pref.aichi.jp">http://www.ahv.pref.aichi.jp</a> ○目のしくみはどうなっているの？視覚のふしぎを調べるよ。
	生物多様性について学ぼう 『海の中の星たち～フシギな生き物 ヒトデとそのなかま』	9/25(土) 10:00~11:30	<b>名古屋港水族館</b> 【名古屋市港区港町1-3 Tel052-654-7080】 申込：～8/27(金) ※往復はがきで、君もドリトル先生になれるか！9/25・タイトル名・氏名(フリガナ)・性別・学校名および学年・住所・日中の連絡先(自宅電話など)・スクール中の保護者連絡先(携帯電話など、必ず連絡が取れる連絡先)・グループ応募(3名以内)は代表者以外の氏名(フリガナ)・性別・電話番号・学年を記入して申込 対象：小学校1・2年生 定員：20名 受講料：1,000円(教材費など) 問合せ：(財)名古屋みなど振興財団 名古屋港水族館学習交流課(Tel052-654-7080) 詳細： <a href="http://www.nagoyaqua.jp">http://www.nagoyaqua.jp</a> ○ヒトデにはいろんなヒミツがいっぱい。形だけでなく、そのくらし方もとてもかわっています。

◆ 展 覽 会 ・ 展 示 会	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
	企画展「館蔵品展」	7/17(土)～8/29(日) 9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	一宮市尾西歴史民俗資料館 【一宮市起字下町 Tel0586-62-9711】 休館日：月曜日、祝日の翌日 入場料：無料 詳細： <a href="http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/rekimin/index.html">http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/rekimin/index.html</a> ○2005 年から 2009 年までに寄贈された資料から選別して展示します。
	自然を愛した日本画家の饗宴 「川合玉堂+現代日本画展」	7/18(日)～8/29(日) 9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	刈谷市美術館（第1、特別展示室） 【刈谷市住吉町 Tel0566-23-1636】 休館日：月曜日（7/19 を除く）、7/20 入場料：無料 詳細： <a href="http://www.city.kariya.lg.jp/museum/">http://www.city.kariya.lg.jp/museum/</a> ○愛知ゆかりの日本画壇の巨匠・川合玉堂の作品と自然に眼差しを向けた現代日本画家らの作品を展示します。
	平成 22 年度 第2回企画展 「常滑焼の急須コレクション」	7/10(土)～8/29(日) 9:00～16:30	常滑市民俗資料館【常滑市瀬木町 Tel0569-34-5290】 休館日：月曜日と第 4 火曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：無料 詳細： <a href="http://www.city.tokoname.aichi.jp/ctg/75360020/75360020.html">http://www.city.tokoname.aichi.jp/ctg/75360020/75360020.html</a> ○常滑焼の急須コレクターによる収集品の展示。
	第 41 回 稲沢市美術協会展	8/3(火)～8/8(日) 9:30～17:00 (入館は 16:30 まで) ※初日は午後から 最終日は 16:00 まで	稲沢市荻須記念美術館 【稲沢市稻沢町前田 Tel0587-23-3300】 休館日：会期中休館日なし 入場料：無料 詳細： <a href="http://www.city.inazawa.aichi.jp/museum/index.html">http://www.city.inazawa.aichi.jp/museum/index.html</a> ○稲沢市美術協会所属の会員による日本画・洋画・書・写真・工芸の作品展。
	特別展 「二代目しらせから南極観測船の歴史を振り返る」 (仮称)	8/6(金)～9/5(日) 9:30～17:00 (入館は 16:30 まで)	南極観測船ふじ【名古屋市港区港町 Tel052-652-1111】 休館日：7月～9月は無休 入場料：大人 300 円、小中学生 200 円 詳細： <a href="http://www.nagoyaqua.jp/">http://www.nagoyaqua.jp/</a> ○歴代南極観測船との比較を通じて最新の南極観測船の紹介と、どのように南極観測が行われ現在に至るのか、観測船と南極の歴史を紹介します。
	名古屋開府 400 年記念 新名古屋名所図展	9/7(火)～9/19(日) 9:00～17:00	桜ヶ丘ミュージアム（豊川地域文化広場） 【豊川市桜ヶ丘町 Tel0533-85-3775】 休館日：月曜日（企画展開催中の祝日月曜日は開館） 観覧料：無料 詳細： <a href="http://www.city.toyokawa.lg.jp/enjoy/sakuragaokamuseum.html">http://www.city.toyokawa.lg.jp/enjoy/sakuragaokamuseum.html</a> ○名古屋開府 400 年を記念し、新たな名古屋の名所図を東海地方の画家らが描く。
	所蔵茶道具展 「茶道具への視線—素材・形・文様の類似と相違—」	9/7(火)～12/5(日) 10:00～16:00	桑山美術館【名古屋市昭和区 Tel052-763-5188】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌火曜日）祝日の翌日 入場料：一般 500 円、中高大学生 300 円 詳細： <a href="http://www.kuwayama-museum.jp">http://www.kuwayama-museum.jp</a> ○茶道具を同じ素材・形・文様に分類し、同じ分類でありますながら、その相似と相違を見比べて楽しみながらご覧いただけます。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆遊び・体験	夏の昆虫を探しに行こう	7/31（土） 9:30～11:30	豊田市自然観察の森【豊田市東山町 Tel0565-88-1310】 申込：7/11(日)～7/21(水) ※往復はがきにて申込 対象：親子 定員：30人 ※応募者多数の場合は抽選 参加費：100円 詳細： <a href="http://www.toyota-kansatsu.com">http://www.toyota-kansatsu.com</a> ○クワガタなど樹液に集まる虫たちを探しに行きます。
	家族で武道体験	8/1（日） 10:00～11:30 13:00～14:30 の2回	愛知県武道館【名古屋市港区丸池町 Tel052-654-8541】 申込：7/7(水) ※所定の申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて申込 対象：小中学生（弓道のみ中学生）とその家族 定員：柔道・剣道 親子各25組×2回 なぎなた・弓道 親子各10組×2回 ※定員になり次第締切 参加費：1日1種目につき 1人500円（大人子供同額） 詳細： <a href="http://www.aichi-budoukan.com">http://www.aichi-budoukan.com</a> ○親子で武道を体験してみましょう。
	夏休みお話会&工作教室 「うみのいきもの」	8/8（日） 時間未定	高浜市立図書館【高浜市碧海町 Tel0566-52-0240】 対象：幼児から小学生 参加費：無料 詳細： <a href="http://www.takahama-lib.jp">http://www.takahama-lib.jp</a>
	COP10パートナーシップ事業 「万葉の山路を歩こう」 (第5回)	8/21（土） 13:30～15:30	愛知こどもの国（こども自然博物館） 【幡豆郡幡豆町東幡豆 Tel0563-62-4151】 申込：事前申し込み必要 ※電話にて申込 定員：20名程度 ※定員になり次第締切 参加費：無料（入園料無料） 詳細： <a href="http://www3.ocn.ne.jp/~a-kodomo/">http://www3.ocn.ne.jp/~a-kodomo/</a> ○園内にある山路には万葉植物がたくさんあります。自然を感じながら、山路を散策し講師と一緒に一首詠みます。
	里山のものづくり —森の素材を使った工作—	8/28（土） 10:00～15:00	あいち海上の森センター【瀬戸市吉野町】 申込：～8/14(土) ※はがき、FAX又はE-mailにてNPO法人海上の森の会へ申込 対象：小学生以上（小学生は保護者同伴） 定員：定員30名 ※応募者多数の場合は抽選 参加費：無料（傷害保険料30円は自己負担） 問合せ：NPO法人海上の森の会 （瀬戸市吉野町304-1 Tel・Fax0561-21-9298） 詳細： <a href="http://www.pref.aichi.jp/kaisho/">http://www.pref.aichi.jp/kaisho/</a> 内「イベント情報」 ○里山で森の恵みを使ったものづくりを体験します。
	親子で竹水鉄砲合戦！ ～DAYキャンプパート3～	9/4（土） 受付 9:15 解散 16:00 予備日 9/5（日）	愛知県野外教育センター 【岡崎市千万町町 Tel0564-83-2221】 申込：7/23(金)～8/6(金) ※所定の用紙又はホームページから申込 対象：3歳以上の子どもとその家族 定員：25家族（80名）※応募者多数の場合は抽選 参加費：1人1,300円（3歳以上） 詳細： <a href="http://homepage3.nifty.com/yagaicenter">http://homepage3.nifty.com/yagaicenter</a> ○竹パン作りと竹水鉄砲合戦をします。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆遊び・体験	親子初心者つり教室	9/11(土)～9/12(日) 1泊2日 開会 10:45 閉会 11:30	<b>愛知県美浜少年自然の家</b> 【知多郡美浜町大字小野浦宮後 Tel0569-88-5577】 申込：7/29(木)～8/13(金)※はがきで申込(1家族1通のみ) 対象：小学生以上の子どもとその家族 定員：40家族(130名)※応募者多数の場合は抽選 参加費：大人4,700円、中学生以下4,000円 詳細： <a href="http://www6.ocn.ne.jp/~mihama/">http://www6.ocn.ne.jp/~mihama/</a> ○つりの基礎・基本、投げ方練習、投げ釣り実習、釣った魚の調理をします。
◆演劇・コンサート	ザ・コンサートホールリサイタルシリーズ Vol. 8 丸山泰雄 チェロリサイタル	9/17(金) 19:00～21:00	<b>電気文化会館</b> 【名古屋市中区栄 Tel052-204-1133】 申込：～9/17(金)※電話にて申込 入場料：一般3,500円、学生2,000円(全自由席) 問合せ：電気文化会館 詳細： <a href="http://www.chudenfudosan.co.jp">http://www.chudenfudosan.co.jp</a> ○12人のトップ・チェリストたちによる“スーパー・チェロ・アンサンブル”主宰。20世紀の無伴奏チェロ作品を集めてお贈りします。
	あいちトリエンナーレ 2010 プロデュース オペラ オッフェンバッハ作曲 「ホフマン物語」	9/18(土) 開演 14:00 9/20(月・祝) 開演 14:00	<b>愛知県芸術劇場大ホール</b> (愛知芸術文化センター2階) 【名古屋市東区東桜 Tel052-971-5511】 入場料：2,000円(学生)～13,000円※芸術文化センター内プレイガイド、チケットぴあ等にて販売 問合せ：(財)愛知県文化振興事業団(Tel052-971-5609) 詳細： <a href="http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/event/hoffmann2010/">http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/event/hoffmann2010/</a> ○あいちトリエンナーレ2010の目玉。欲望が交錯する衝撃のオペラです。
◆その他	第17回 「生きている地球の記録」(映画会)	7/24(土) 10:00～16:45 7/25(日) 10:00～16:40	<b>名古屋市科学館</b> 【名古屋市中区栄 Tel052-201-4486】 申込：～7/13(火)※往復はがき又はインターネットにて、住所・氏名・電話番号を記入の上、名古屋市科学館「生きている地球の記録」係まで申込(インターネットでの申込は名古屋市電子申請サービスから) 定員：320名※応募者多数の場合は抽選 入場料：無料(入場整理券又はインターネット申請結果確認回答画面の提示が必要) 問合せ：名古屋市科学館「生きている地球の記録」係、又は(財)三菱UFJ環境財団(Tel03-3214-5553) 詳細： <a href="http://www.h7.dion.ne.jp/~ufjef/index.htm">http://www.h7.dion.ne.jp/~ufjef/index.htm</a> ○地球規模の環境問題への理解を深めていただくため、「アース・ヴィジョン地球環境映像祭」入賞作品を上映します。
	ふらっと能楽堂第2回 「いまさら聞けない能の基本」	8/1(日) 開演 11:00～	<b>豊田市能楽堂</b> 【豊田市西町豊田参合館8階 Tel0565-35-8200】 申込：電話、インターネットで受付中 入場料：500円 問合せ：豊田市コンサートホール・能楽堂 詳細： <a href="http://www.t-cn.gr.jp/info_n/933/">http://www.t-cn.gr.jp/info_n/933/</a> ○これから能を鑑賞する方が知りたい疑問に、能楽師が答える初心者向け講座です。
	秋の写生大会(予定)	9/11(土)～10/17(日) 9:00～16:30 (入園は16:00まで) (日時については予定)	<b>豊橋総合動植物公園</b> (のんほいパーク) 【豊橋市大岩町 Tel0532-41-2185】 休園日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 入園料：大人600円、小中学生100円 参加資格：小中学生、幼稚・保育園児 画題：動物画、植物画、園内風景 詳細： <a href="http://www.toyohaku.gr.jp/tzb/">http://www.toyohaku.gr.jp/tzb/</a> ○詳しくは、8月下旬以降のHPをご覧ください。

## 「学びネットあいち」おすすめ情報

弥富市  
「きんちゃん」



## 特集 あいち☆ゆるキャラコレクション

知立市  
「かっくーちゃん」

「学びネットあいち」では、四半期ごとに特集コーナーを組み、紹介しています。

今年度は、「あいち☆ゆるキャラコレクション」です。第一弾は市町村編、第二弾は博物館・美術館編として、愛知県内のキャラクターをとりあげています。

お姫様にお殿様、動物、お花、戦隊もの等、各市町村をはじめ、お城や病院といった色々な施設で、地域の特色を活かしつつ趣向を凝らしてつくられた、かわいいキャラクターが満載です！！

キャラクターにマウスを当てるとき、隠れていたキャラクター

ターの名前や市町村名、施設名が表示され、笑ったり、手を上げたり、変身したりとそれぞれ変化します。

家族や友達同士で「人気No.1」を決めたり、「市町村あてクイズ」をしたりしても面白いかもしれません。自分の地域だけでなく、あまり知らなかった県内の市町村や施設を知るきっかけにもなり、愛知県が身近に感じられること間違いなしです！

第三弾、第四弾と続きますので、ぜひ、アクセスしてください。

ホームページはこちら

⇒ <http://www.manabi.pref.aichi.jp/general/special/special.html>

## 「学びネットあいち」ネットワーク機関紹介



クラシックや能を感じよう

## 豊田市コンサートホール・能楽堂



産業文化交流都市を目指して1998年に開館。今年で12年目を迎えます。質の高い一流の公演と親しみやすい公演を開催し、子どもから高齢者まで幅広い年齢層で和洋の文化を気軽に楽しむ事が出来る施設です。



アメリカ、ジョン・ブランボー社製作。日本で導入したのは豊田市が初めてで、これまで「幻のオルガン」と言われていた。

コンサートホールは、クラシックを中心とした音楽専用ホールとなっており、演奏家・お客様から音響が素晴らしいと評判です。

開館当初は本物志向で作った施設のため、本格的なクラシックの公演が中心でしたが、クラシックの「鑑賞する楽しさ」や「生の音の良さ」を聴いて感動してもらうためには、まず「来てもらうことが第一歩！」と考え、現在は、クラシックと映画音楽やジャズなどがバランスよく開催されています。また、クラシックをより身近に感じてもらえるように、親子で楽しめるクラシックや気楽なお昼のコンサート、体験講座などが企画されています。

切妻造りの屋根と総檜張りの本格的な能舞台を有する能楽堂に入るとき、「和」の世界へ引き込まれます。

日本の伝統文化でありながら能や狂言を楽しむ機会がないことから、「もっと能を身近に感じてもらえるように」企画された講座が開催されています。内容は「歌」「踊り」「楽器」と分かれています。講座終了後は自主グループとして活動することもできます。また、日頃の稽古の成果を発表する場として「市民演能会」も催されています。

鑑賞する楽しさだけでなく、自己表現の楽しさも感じることができます。和洋の文化とふれあえる拠点となっています。



桃山時代の能舞台をイメージした作りとなっている能楽堂

お問い合わせ

豊田市コンサートホール・能楽堂

【TEL】 0565-35-8200

【URL】 <http://www.t-on.gr.jp/>



「ネットワーク機関」とは生涯学習情報を「学びネットあいち」に提供していただける機関・団体のことです。随時募集しています。詳しくは「学びネットあいち」(<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>)をご覧ください。



# わたしの夢づくり



自らの学びや経験を生かして地域で積極的に活動する方々を訪問し、実際に活動する様子や生の声を取材します。

## 地域への恩返しをしたい～身近にできることから～



石原昌子さん(平成21年度地域夢づくり講座受講生)

あま市レクリエーション指導者クラブに所属し、幅広くボランティア活動に取り組んでいます。活動場所である愛知県下水道科学館を訪ね、お話を伺いました。

石原さんは愛知県下水道科学館の庭で、草木染めや輪投げなどの遊び、スポーツゲームのボランティアをしています。



(左)稲沢市にある愛知県下水道科学館は広い遊び場もあり、下水道について詳しく知ることができます。



### 草木染め

石原さんは婦人帽子のデザインをしていたころ、草木染めと出会い、その色合いに興味を持たれたそうです。その経験を生かし、子どもたちに草木染めのすばらしさを伝えるとともに、身近な植物にも目を向けてほしいという願いを持ってボランティア活動に取り組んでいます。

下水道科学館の周辺に生えている8種類の植物を染料に、塩やミョウバンなどを使い、子どもが安全に作業できる草木染め講座を開催しています。子どもたちは、同じ植物であっても同じ色には染まらない不思議を感じたり、草木の効用を知ったりしながら、生き生きと活動しています。また、親子で一緒に作品づくりに取り組むことが、親子の話題づくりや絆づくりにつながっているそうです。

### 道具が使える子どもたちに

石原さんは、いろいろな体験（遊び）を通して、身の周りの環境について考える「あそび

環境塾」も開催しています。その中で、最近の子どもたちの遊びから、「体を動かさない」ことや「安全キットの工作に慣れてしまい、道具が上手に使えない」という実態が見えてきたそうです。また、ボランティアの大学生がカッターを十分使いこなしていない様子を目の当たりにした石原さんは、これではいけないと強く感じ、正しい使い方をすればのこぎりやきり等の道具も安全で便利なことも伝えているそうです。

### 夢は大きく広がります

「仕事が忙しく、4人の子どもは近所の人たちに育てていただきました。今はその恩返しのつもりでボランティアをしています。」と語る石原さん。自分にできるボランティア活動に生かすため、興味を持ったことはスクラップやメモを残すことも欠かさないそうです。「これからも活動を大きく展開させていきたい。」と石原さんの夢はますます広がります。

《問合先》 あま市レクリエーション指導者クラブ

【TEL/FAX】052-441-4327 【E-mail】hdkdw978@ybb.ne.jp

# 平成22年度 学校開放講座

毎年大好評の「学校開放講座」を今年も開催します！  
県立の高等学校の技術的・専門的な学習が、受講料無料（実費のみのご負担）で参加できます。

満15歳以上（中学生を除く）の方であれば、どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

7月以降に申し込みが行われる講座は、下表の3校です。お申し込み方法等の詳細は、各会場へお問い合わせ頂くか、推進センターホームページをご覧ください。

## ■ 推進センターホームページ

<http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/>



半田農業高校「平成 21 年度学校開放講座」

講座名・会場校	定員	費用	講座内容	申込期間	開催日 (全4回開催) 開催時間
楽しいデジタルカメラ 活用講座  衣台高校 ☎0565-33-1080	20名	1,500円 テキスト代等	デジタルカメラの撮影テクニックから写真の加工・印刷、また撮った写真を使ってのオリジナルカレンダーや年賀状の作成について、丁寧に解説・実習します。	7月1日(木) ～ 8月31日(火)	①10月30日(土) ②11月6日(土) ③11月13日(土) ④11月20日(土)  10:00～12:00
パソコン入門 (Excelの入門・活用)  一宮商業高校 ☎0586-73-7191	20名	900円 テキスト代等	パソコンの初心者を対象に、表計算ソフト(Excel)の入門から活用までを学習します。使用するソフトはOffice XPです。	7月26日(月) ～ 8月23日(月)	①10月2日(土) ②10月9日(土) ③10月16日(土) ④10月23日(土)  9:00～11:30
半農で体験しよう “食と農”  半田農業高校 ☎0569-21-0247	20名	4,500円 材料費等	農産物の加工品づくりやクリスマス飾り・松竹梅の製作を通して、食と農について楽しく学んでいきます。ぜひ体験してみてください。	9月1日(水) ～ 9月30日(木)	①11月20日(土) ②11月27日(土) ③12月4日(土) ④12月11日(土)  ①④9:30～12:00 ②③9:30～11:30

愛知県生涯学習推進センター ☎052-961-5333

# 施設だより

公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団のさまざまな施設を紹介します。  
最終回は、愛知県武道館、愛知県岡崎総合運動場、愛知県旭高原少年自然の家です。



# 愛知県武道館



弓道教室



剣道教室







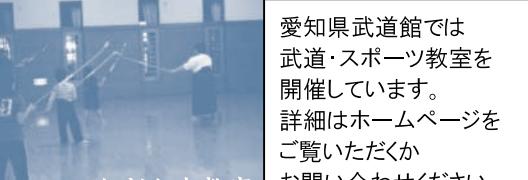
バウンドテニス教室



卓球教室



柔道教室



なぎなた教室

**◆問合先◆ 愛知県武道館**

〒455-0078 名古屋市港区丸池町1-1-4  
 【TEL】052-654-8541 【FAX】052-654-8540 【URL】<http://www.aichi-budoukan.sakura.ne.jp/>

愛知県武道館では  
武道・スポーツ教室を開催しています。  
詳細はホームページをご覧いただけ  
お問い合わせください。







豊かなスポーツライフの実現  
**愛知県岡崎総合運動場**

**◆問合先◆ 愛知県岡崎総合運動場**

〒444-3174 岡崎市真伝町字亀山12-2  
 【TEL/FAX】0564-46-2221 【URL】<http://homepage2.nifty.com/okazaki/>

岡崎市北部に位置し、緑に囲まれた閑静な環境の中にある総合運動施設です。陸上競技場を中心には、野球場、サッカー場、テニスコート、ブルのほか、県下でも数少ないアーチェリー場などを備えています。自然林や常緑樹に囲まれたフィールドでは落ちていた霧で、楽しくプレーができます。スポーツを通じて、明るい豊かで、活力のある生活づくりに当運動場をお気軽にご利用ください。

**◆初心者アーチェリー教室◆**

初めてアーチェリーに触れる方を対象にした教室で、性別や年齢を問わず楽しめるスポーツです。ぜひ、あなたも新しいスポーツに挑戦してみませんか。

【開催日時】9/18(土)～10/30(土)  
 指定日6回 13:00～15:00  
 【対象】原則として中学生以上  
 【定員】20名  
 【参加料】6,000円  
 【申込方法】8/21(土)10:00～先着順

自然体験の高原



**◆問合先◆ 愛知県旭高原少年自然の家**



標高 620mの愛知高原国定公園の自然豊かな旭高原にある社会教育施設で、企業研修や野外活動など生涯学習の時代にふさわしい様々な学習や体験ができます。

**◆材料(10名分)**

- ・強力粉 (1 kg)
- ・ドライイースト (2 g)
- ・砂糖 (70 g)
- ・塩 (小さじ2～3杯)
- ・卵 (2個)
- ・牛乳 (500 c.c.)
- ・マーガリン (200 g)

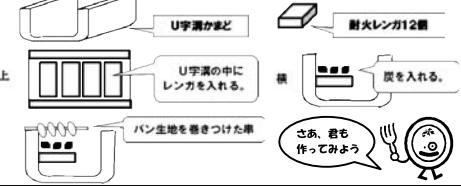
**◆道具**

- ・ボール・ビニール袋
- ・アルミホイル・串 \*お湯

**◆生地を作る**

- ①強力粉、ドライイースト、砂糖、塩をボールに入れ、混ぜる。
- ②次に、とき卵、マーガリン、牛乳を入れてこねる。(牛乳は、少しずつ入れないとベトベトになる。)③ボールの中でひたすらこねる。(約20分。生地が滑らかになるまでこねる。)④生地を発酵させる。(パン生地をビニール袋に入れ、お湯の入った箱の中に入れる。約30分でパン生地が、ふくらんで大きくなる。)⑤串にアルミホイルを巻く。⑥パン生地を適当な大きさにちぎって細く伸ばし、串に巻きつける。⑦炎が直接当たらないようにして、かまどにかける。(炎が当たると真っ黒になる)

**◆かまどの作り方**



**◆問合先◆ 愛知県旭高原少年自然の家**

〒444-2893 豊田市小滝野町坂 38-25  
 【TEL】0565-68-3200 【FAX】0565-68-3203 【URL】<http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi>

# ひまわりとハスのオッサン、ノグ

夏真っ盛り！太陽に向かつて元気に咲いています。  
夏の元気をもろいにお花を見に行きませんか？

ひまわり  
南知多花ひろば(8月)



ハス:東山動植物園(7月)



ハス:鶴舞公園(7月)



撮影:愛知県生涯学習推進センター  
学習サークル「デジカメを楽しむ会」  
～ \* ~ \* ~ \* ~ \* ~ \* ~  
パソコンを通して、写真の技術指導と  
撮影会、作品展などを行っています。



## 愛知県生涯学習推進センターのご案内

<交 通> 地下鉄名城線「市役所」駅下車、2番出口から東へ 150m  
名鉄瀬戸線「東大手」駅下車、南へ 100m

※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

<開 館 日> 月曜日から金曜日  
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)は休館)

<開館時間> 午前9時から午後5時まで

